

2016. 2. 18教授会議事要旨

赤門総合研究棟5階センター会議室

開 会：13時30分

閉 会：15時10分

出 席：28名

前回教授会（2016.1.21）議事要旨は、確認の上、原案どおり了承された。

通知報告事項

1) 所内事情

所長から、別紙1に基き客員研究員について報告があった

2) 所外関係

所長から、前回教授会以降の全学及び学外の情勢について報告があった。

3) 所内関係

所長から、前回教授会以降の所内情勢について報告があった。

①諸報告

a. 東京大学入学試験第二次試験について

所長から、業務担当となっている方は健康に留意し、遺漏等無いよう協力願いたい旨の発言があった。

b. 東大・パークレー戦略的パートナーシップ講演会

所長から、3月16日（水）15:00～17:00に講演会を開催予定していることの連絡があった。

c. 新・学内予算配分制度のもとでの2016年度第二次配分への要求書〔資料5〕

所長から、資料5のとおり要求書を提出したこと、および、後日、ヒアリングが実施される予定であるとの報告があった。

②海外出張〔報告・変更・取消〕（別紙2）

所長から、別紙2のとおり報告があり、間違いや漏れなどがあれば庶務担当に連絡願いたい旨の連絡があった。

各委員会の報告

1) 予算委員会

委員長から、3月の予算委員会の開催日程変更について、および、来年度の各委員会等の予算要求について報告等があった。

2) 研究戦略委員会〔資料6〕

所長から、資料6に基づいて、個人・部局の業績に関して委員会として確認したこと。その上で、新学内予算配分等のKPIも確認したこと。3月には教員の定期的評価の検討結果の報告もあることから今後どのように対応するか等について検討を行ったことについて報告があった。

副委員長から、①社研セミナーについて、2月の実施報告、3月・4月の予告および、5月以降の開催分は次回教授会で報告予定であること。

②研究支援に関するアンケートの回答について、ワーキンググループで論点を整理し、委員会で審議の上、3月教授会で報告予定であること。以上2点について報告等があった。

3) 研究倫理審査委員会

副委員長佐藤（岩）教授から、次回3月15日（火）に開催予定であること。外部委員との調整が必要なので、審査希望があれば早めに相談願いたいとの報告があった。

4) 全所的プロジェクト研究運営委員会〔資料7〕

委員長から、資料7に基づいて①回答のあったアンケートに関しヒアリングを実施し、その後、

内容を精査のうえ公開予定であること。②全所的プロジェクトセミナーを来年度から毎月第3火曜日に開催予定であり、4月から7月までの日程と報告者は調整済みであること。今後、報告者について依頼があった際には協力願いたいこと。③危機対応学の英語名（Social Sciences of Crisis Thinking（略称 SSCT））が決定したこと。④「危機対応学」開始にあたって実施したアンケートを基に資料7のとおり纏めたので意見があれば、メールで連絡願いたいこと。⑤今年度補正予算で、福井調査を実施したこと。以上5点について報告等があった。

5) 図書委員会〔資料8〕

委員長から、資料8に基づいてアンケートの結果報告があった。

6) 新図書館に係る検討委員会 なし

7) 情報システム委員会

委員長から、標的型迷惑メールについて注意喚起があった。

8) センター運営委員会〔資料9〕

委員三輪准教授から、資料9に基づき、活動および今後の活動予定等について報告があった。

9) 現代中国研究拠点運営委員会 なし

10) 紀要編集委員会 なし

11) SSJJ 編集委員会 なし

12) 広報委員会 なし

13) 東大釜石カレッジ運営委員会 なし

14) その他の所内委員会〔資料10〕

佐藤（香）教授から、資料10に基づいて、ベネッセとの共同研究に関し、報告等があった。

15) 全学委員会 なし

協議事項A

1) 客員研究員の受入

所長から提案があり、承認された

2) 客員研究員の期間変更・取消・修正等 なし

3) 学外委員等の委嘱〔資料11〕

所長から、資料11のとおり提案があり、承認された。

4) 奨学寄附金〔資料12〕

所長から、資料12のとおり提案があり、承認された。

5) 共同研究の受入 なし

6) 受託研究の受入 なし

7) 各種研究員の受入・期間変更 なし

8) その他 なし

協議事項B

9) 2015年度人員配置

所長から資料14に基き提案があり、一部修正のうえ承認された。

協議事項C

10) 兼任教員の委嘱について

所長から、資料14裏面のとおりの提案があり、承認された。

11) 専門図書費（教員選定分）の上限申告制度について

図書委員長から、資料-図書委員会②に基づいて、専門図書費は、教授会メンバーには本務として図書の選定をお願いしている（教員選定分）が、執行率が例年やや低い。一方で図書委員会選定分は今年度60.5パーセントとなっている。そのため、今後は現在一律30万円としている教員選定分を3段階（10万円～30万円）としたい旨の説明があり、所長提案のうえ、承認された。

なお、専門図書の選定が本務という考え方については、今後、長期的に議論すべきである等の意見があった。

協議事項 D なし

その他

- 2016 年度の非常勤講師・研究委嘱について〔資料 14〕
所長から、資料 1 4 に基づいて提案があり、承認された。
- 予算委員会 3月8日（火）→3月15日（火）12：00～13：00
- 名誉教授推薦委員の指名について
所長から、今後指名予定であることについて報告があった。

雑件

- 今年度退職教員の送別会 3月17日（木）教授会后

~~~~~  
次回教授会までの予定

所長から、次回教授会までの行事予定について、説明があった。